

公の施設目標管理シート（直営）

問合せ先 0250-25-1300(新津美術館)

年度	平成26年度		
施設名	新潟市新津美術館	所管部・課	文化スポーツ部 新津美術館
施設の設置目的	市民の芸術に関する知識及び教養の向上並びに芸術文化の交流の推進に寄与するため、新潟市新津美術館を設置する。		

当初予算(千円)		当初人員(人)		作成日	H26.5.13
歳入	29,350	正職員	6	修正日	
歳出	88,945	非常勤	2	評価日	H27.5.20

No.	視点	目標	評価指標					参考・補足	主な事業等	目標達成状況 未達成理由	評価	
			項目	H23実績	H24実績	H25実績	H26目標					H26結果
1	市民 (顧客)	展覧会や関連催事の充実を図り、優れた芸術に触れる機会を提供することによって、多くの市民から親しまれる美術館となることを目指します。	美術館入館者数(人)	40,152	75,046	89,813	46,200	66,803	・今年度は、前年度の目標44,000人の5%増で設定。 ・前年度は仮面ライダーアート展、ノタン展で目標を上回る61,576人が入館。	・企画展 5回 ・他の展覧会 2回 ・ミュージアムコンサート 1回	「川島小鳥写真展」や「チェブラーシカとロシア・アニメーションの作家たち」、「絵本原画展きかんしゃトーマスとなかまたち」などの企画展を開催するとともに、関連イベントにも取り組み、目標を達成しました。	A: 達成(優)
2	市民 (顧客)	学校や地域等と連携し、子どもを含む市民が芸術に触れる機会を充実させるなど、市民に親しまれる美術館づくりを進めます。	普及事業の実施回数(回)	4	8	16	15以上	27	・主な取り組みの他、各展覧会で講演会や読みきかせなどを実施。	・美術講座 4回 ・ミュージアムコンサート 1回 ・シーズン&アート 2回 ・移動美術館 1回 ・出前美術館 2回 ・オープンギャラリー 2回	出前美術館では、新津美術館の特徴を生かしたメニューの提供により、多数の学校からの応募があり、計17回実施した結果、目標を大きく上回りました。	A: 達成(優)
3	財務 改善	報道機関との協働により、お互いのノウハウを生かした魅力ある展覧会を開催し、有料観覧者を増やしていきます。	実行委員会方式の企画展における1日当たり有料観覧者数(人)	-	268	348	240	242	・1日当たり有料観覧者数 ・H25 348人(仮面ライダーアート展)	平成26年度企画展(実行委員会方式) ・川島小鳥写真展(40日間) ・きかんしゃトーマス展(42日間)	工夫を凝らした展示や会場づくり、報道機関との協働による広報などにより、目標を上回りました。	B: 達成
4	業務 改善	広報活動を積極的に行い、美術館や展覧会の認知度を高めます。	事業所向け広報活動(地区)	8	10	20	24	24	・前年度の実績20地区の20%増で設定。	・事業所(商店街や理容・美容組合、医院、観光協会等)への広報依頼	地元と周辺地域への広報を拡充実施しました。	B: 達成
5	人材 育成	職員の接遇研修を実施し、接遇マナーの向上を目指すとともに、職員を対象とした危機管理研修などを実施し、職員の能力向上も図ります。	研修回数(回)	7	8	10	12	12	・前年度の実績10回の20%増で設定。	市人材育成担当部署が実施する研修の他に、接遇研修、消防訓練、AED講習、コンプライアンス研修、学芸職員の館外研修などを実施。	接遇研修のほか、救命講習(心肺蘇生法・AED操作)などを実施するとともに、学芸職員の専門知識習得のため、館外での研修を受講しました。	B: 達成

取り組みについて(目標設定の考え方など)	総合評価 (評価を踏まえた課題分析・方向性など)
<ul style="list-style-type: none"> <li>○市民が気軽に芸術文化を楽しむことができる環境づくりを行います。</li> <li>○芸術文化における市民活動を支援します。</li> <li>○地域の文化情報を発信します。</li> <li>○芸術文化を介してまちづくりに協力します。</li> <li>○適正な施設等の管理を行います。</li> <li>○調査・研究の成果を踏まえた展覧会の開催を目指します。</li> </ul>	<p>写真展や絵本原画展、県内ゆかりの作家の展覧会など、市民に分かりやすい幅広い展覧会の開催するとともに、各展覧会でトークショーや講演会、絵本の読み聞かせなどの関連イベントにも積極的に取り組んだ結果、入館者は目標を大きく超える数となりました。</p> <p>また、小中学校などに作家を派遣する出前美術館や美術館の企画展を活用し学校授業を行うオープンギャラリーの開催など、学校との連携を図りながら、市民に親しまれる美術館活動に努めました。</p> <p>今後も、これまでの実績を踏まえた特徴的な展覧会に加え、調査・研究や情報収集を基にした新潟市の美術館としてふさわしい展覧会を企画していきます。</p> <p>広報面では、報道機関のほかに近隣の観光施設ともタイアップした活動を充実させ、事業を広くアピールしていきます。</p>